

平成 25年 9月 17 日

サイエンス・ダイアログ 実施報告書

1. 学校名・担当者氏名: 山梨県立甲府南高等学校 松本佳代子
2. 講師氏名: Pierre ALLAIN
3. 同行者氏名: なし
4. 実施日時: 平成 25年 9月 13日 (金) 13:55 ~ 15:35
5. 参加生徒: 1年生 40人、 2年生 人、 3年生 人 (合計 人)
備考: (例: 理数コースの生徒)
6. 講演題目: (英文) The Nanoworld
(和文) ナノワールド
7. 講演概要:
母国フランスについて、研究とは何か? 科学者とは何か?
日本における研究 ナノの世界について
原子間力顕微鏡、通過型電子顕微鏡、電解イオン顕微鏡を使って、ナノの世界をみることができる
8. 使用言語: 英語
9. 講演形式:
 - (1) 講演時間 80 分 質疑応答時間 10 分
 - (2) 講演方法 (例: プロジェクター使用による講演、実験・実習の有無など)
パワーポイント
 - (3) 通訳 (例: 同行者によるサポート、外国人研究者本人による日本語説明)
なし
 - (4) 事前学習時使用教材(事前学習を行った場合のみ)
事前にメールで送られた講演のアウトラインを配布
10. 学校からの支給経費(該当がある場合): 交通費 宿泊費 謝金
甲府駅から学校までのタクシー代
11. その他特筆すべき事項:
大変わかりやすい英語で話をしてくれました。通訳がないぶん、生徒はかなり真剣に講師の英語を聞き取ろうとしました。